

〈Web・オンデマンド配信型〉 農業用ヒートポンプ導入と活用の押さえどころ-理論と応用法- 視聴期間 2020年11月5日(木)10:00~11月12日(木)15:00(8日間)

この度、新型コロナウイルス(COVID-19)感染の影響を受け、会場実施型の研修から、Web・オンデマンド配信型研修へ開催形態を変更し、実施致します。

農業(ハウス)用ヒートポンプは、植物工場や施設園芸における暖・冷房用機器として、省エネルギー性に優れており、光熱費の削減あるいは燃焼に伴う排ガスの削減による有望な温暖化対策としてその普及拡大が望まれている。しかし、現在多く使用されている油だき式暖房器に対して高価であったり、使い方に問題があったりして、本来の機能が十分発揮されているとはいえない状況と言える。

そこで、農業用ヒートポンプ実用化の足跡や現地における使用状況について紹介し、本来の性能発揮のための対策を講じること、いまだに不十分な冷房技術の積極的活用などの推奨、さらには導入に際しての補助策の現況などについて紹介します。

◆講座の狙い

農業用ヒートポンプの高効率かつ効果的な使い方と導入時の負担軽減に関する情報を提供します。

◆募集要項

【受講対象】 ハウスの暖房コストの節減をお考えであったり、すでにハウスにヒートポンプを使用しているがその効果が物足りない方、ヒートポンプの新規導入をお考えの個人、企業の方にお勧め。

【受講費用】 24,000円/人 (消費税、教材費等込)

【講座責任者】 篠原 温(千葉大学 名誉教授)・塚越 覚 (千葉大学 准教授)

【申込方法】 1.テスト視聴：ホームページからリンクの「テスト視聴」が視聴可能な方のみ、お申込み頂けます。

* Googleが提供するサービスを視聴できること。お申し込み時にGoogleアカウントの登録申請が必要となります。

* 企業等にてテストビデオが視聴出来ない場合は、御社の情報管理部門へお問い合わせ下さい。

2.植物工場研究会ホームページの申込専用フォームからお申込みください。

ご登録のメールアドレスに、「申込受付完了」メールが自動送信されます。

* メールが届かない場合は必ず問合せ先へご連絡ください。

【受講確定】 申込先着順に「内定通知」をご連絡致します。受講料は「内定通知」に記載の手順で振込期限内にお振込みください。

入金確認後に「受講確定」をご連絡致します。

視聴開始日2日前に、視聴URLをご連絡致します。

【募集期間】 2020年9月15日(火)~11月2日(月) 13:00



◆開講期間

SESSION#1：2020年11月5日(木)10:00~11月12日(木)15:00 ※視聴期間内はいつでもWeb上から視聴可能

SESSION#2：SESSION#1 後視聴期間ご連絡

※視聴期間内にダウンロード可能な講義資料がございます

| SESSION #1：520分程度 | | | | | | | SESSION #2 |
|-------------------|-------------|-------------|---------|--------------|-------------|---------------|-------------------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 質問についての 討論会 ※事後視聴 |
| ハウス用の必要性と期待 | ハウス用としての改良1 | ハウス用としての改良2 | COPの改善策 | 導入に関する経費の節減策 | 冷房機能の積極的な活用 | 実用ハウスにおける節電効果 | |

※SESSION#2：SESSION#1についてのアンケートで寄せられた質問に、後日講師がお答えし、パネル討論致します。

◆お問合せ

特定非営利活動法人植物工場研究会 (担当：戸井)

〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6-2-1 千葉大学 環境健康フィールド科学センター

E-mail : plant-factory@office.chiba-u.jp

Tel&Fax: 04-7137-8312



研修No8 〈Web・オンデマンド配信型〉

農業用ヒートポンプ導入と活用の押さえどころ

-理論と応用法-

SESSION#1 : 2020年11月5日(木)10:00~11月12日(木)15:00(8日間)

| | 時間 | タイトル | 講師 | 内容 |
|------|-----|---------------|----------------------------|--|
| 開講挨拶 | | | | |
| 講義1 | 40分 | ハウス用の必要性と期待 | 古在 豊樹 (NPO植物工場研究会) | ・ヒートポンプ実用化の歴史と今後の展望 |
| 講義2 | 60分 | ハウス用としての改良1 | 黒川 和哉 (株式会社イーズ) | ・農業用ヒートポンプとしての改良点 ・利用者からの要望 |
| 講義3 | 60分 | ハウス用としての改良2 | 野々下 知泰 (ネポン株式会社) | ・農業用ヒートポンプとしての改良点 ・利用者からの要望 |
| 講義4 | 90分 | COPの改善策 | 関山 哲雄 (NPO植物工場研究会) | ・実用状態におけるCOPの実態 ・負荷率を考慮したCOPの改善 |
| 講義5 | 90分 | 導入に関する経費の節減策 | 三澤 俊哉 (一般社団法人 農業電化協会) | ・ヒートポンプの導入に関する補助策 ・電力契約に関わるアドバイス ・ヒートポンプの適用場面の拡大 |
| 講義6 | 90分 | 冷房機能の積極的な活用 | 丸尾 達 (千葉大学) | ・トマトの裂果防止 ・イチゴの花芽分化促進 ・胡蝶蘭の出荷調整 |
| 講義7 | 90分 | 実用ハウスにおける節電効果 | 玉城 鉄 (イワタニ アグリグリーン株式会社) | ・トマト栽培における夜冷栽培 ・負荷率について配慮した 適応制御方式の省電力効果 |
| 修了挨拶 | | | | |

※時間は目安となります

【アンケート】 アンケートに是非ご協力ください。ここでの質問は、事後の『SESSION#2 』にてお答え致します。

SESSION#2 : SESSION#1 事後視聴 (視聴期間は後日お知らせ)

【質問についての討論会】 SESSION#1についてのアンケートで寄せられた質問に、後日講師がお答えし、パネル討論致します。